

通いの場リーダー 養成講座〈全5回〉

問 地域包括ケア推進課
☎046(235)4950



高齢者が長く生き生きと生活できるように、サロンなど高齢者向けの企画や運営をする人を養成します。

日 11月6日～12月11日の毎週金(11月27日除く) 時 10時～11時30分
場 柏ヶ谷コミセン 市内在住の65歳以上で全5回参加でき、受講が初めての方 定 先着20人 費 無料 申 10月2日(金)から、電話で地域包括ケア推進課へ

ビナスポお試し体験会

問 地域包括ケア推進課
☎046(235)4950



ストレッチとマシンの体験会です。
日 11月19日(木)13時30分～15時 場 えびな市民活動センタービナスポ 市内在住の65歳以上で、ビナスポのマシンを利用したことがない方 定 10人 費 無料 申 電話で地域包括ケア推進課へ。10月26日(月)締め切り 他 初めての方優先。応募多数の場合は抽選。駐車場の利用は有料です



これならできる！チャレンジ講座 ～糖尿病編～〈全2回〉

問 健康推進課
☎046(235)7880



糖尿病について学びます。

日 ①11月11日(水)10時～11時30分「病態編」②11月13日(金)10時～12時「食事編」 場 ①市役所会議室②えびな市民活動センタービナレッジ 市内在住・在勤で、全2回参加できる方 定 30人 費 300円(食材代) 申 10月2日(金)から、電話または直接健康推進課へ。11月4日(水)締め切り 他 応募多数の場合は抽選。託児あり。②の駐車場の利用は有料です



LGBT講座

「アップデートしよう！『性の多様性』～日本の現在地から考える、誰もが自分らしく生きられる社会～」

問 市民相談課 ☎046(235)4568

日 10月31日(土)14時～16時 場 市役所会議室 定 先着30人 調 樋田早紀氏(イマージェント法律事務所弁護士) 費 無料 申 10月2日(金)から市ホームページで。電話または直接市民相談課へも可

第4回海老名市民講座まなBINA 「近世日本絵画を巡る—絵師たちとその画風」〈全3回〉

問 学び支援課 ☎046(235)8411

近世日本絵画の流派や絵師、作品の画風や魅力を学びます。

日 ①11月2日(月)「琳派—飾る絵画」②11月16日(月)「奇想の絵画—伊藤若冲」③11月30日(月)「文人画—池 大雅」 時 ①③14時～15時30分②10時～11時30分 場 文化会館 市内在住・在勤・在学で、全3回参加できる方 定 先着60人 調 山本ゆかり氏(多摩美術大学講師) 費 無料 申 10月2日(金)から、電話で学び支援課へ 他 駐車場の利用は有料です

介護者教室

「腰痛にならないための安全な介助と身体の使い方」

問 地域包括ケア推進課
☎046(235)4950



介護で負担をかけない身体の使い方を学びます。

日 11月5日(木)10時～11時30分 場 海老名市医療センター(さつき町41) 市内在住・在勤の方で介護をされている方、介護に興味のある方 定 先着25人 調 関山 翔氏(理学療法士) 費 無料 申 10月2日(金)から、電話でさつき町地域包括支援センター(☎046・234・7226)へ

広報えびな 点字版・音声版

問 障がい福祉課 ☎046(235)4813

視覚障がいがある方に送ります。

大和齋場休場日

問 大和齋場 ☎046(264)5566

10月22日(木)は施設点検のため全館休場します。詳細は、大和齋場ホームページをご覧ください。

最低賃金の改正

問 神奈川労働局賃金室
☎045(211)7354

10月1日(木)から、神奈川県最低賃金が1,279円になります。この金額は、県内の事業場で働く常用・臨時・パート・アルバイトなどの雇用形態を問わず、全ての労働者とその使用者に適用されます。

募 集

スマホの基本操作を体験 「スマホ教室」

問 デジタル推進課 ☎046(235)8400

スマホ初心者向けの教室です。受講者自身のAndroidスマートフォンを使って学びます。

日 10月22日(木) 時 ①10時～12時「はじめての生成AIと詐欺対策(セキュリティ)」②14時～16時「LINE(基本～応用編)」 場 市役所会議室 市Android端末を所有している方 定 各回先着10人 費 無料 申 10月2日(金)9時から、電話でデジタル推進課へ。LINE「海老名市」でも可。8日(木)締め切り



案内ページ

家族介護者教室

「食べて動いて健康長寿教室」

問 地域包括ケア推進課
☎046(235)4950



食生活のチェック・簡単にできる運動・とろみ剤の使い方を学びます。

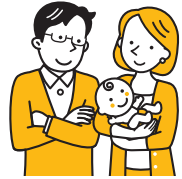
日 10月27日(火)13時30分～15時 場 国分寺台文化センター 市内在住の方 定 先着30人 調 森永乳業(株)健康栄養科学研究所研究員 費 無料 申 10月2日(金)から、電話で国分寺台地域包括支援センター(☎046・233・8881)へ

10月から 国民年金保険料の 育児免除制度が開始

問 国 保 医 療 課 ☎046(235)4596
厚木年金事務所 ☎046(223)7171

育児期間中の経済的給付に相当する支援措置として、育児期間の国民年金保険料の納付が所得に関係なく免除される制度を始めます。免除期間は、保険料を納付したものととして老齢基礎年金の受給額に反映されます。詳細は、市ホームページをご覧ください。

市令和8年10月1日以降、1歳になるまでの子を養育する「国民年金第1号被保険者」の実父母・養父母 市役所または厚木年金事務所(厚木市米町1-10-3)の窓口で。マイナポータルの電子申請も可



社会生活基本調査を実施

問 県統計センター
☎045(313)7213・045(313)7215

総務省統計局は、10月20日を基準日として、社会生活基本調査を実施します。社会生活の実態を明らかにするために、生活時間の過ごし方と過去1年間の活動状況を調査します。10月上旬～中旬に、調査員が対象世帯を訪問します。ご協力をお願いします。

海老名の〇〇 vol.10

海老名の地名



海老名市史叢書7
「海老名の地名」

地名の由来はいくつかあります。

古文書『有鹿神社縁起』には、かつて入江に大きな海老が生息していた土地ということからとられた説があります。

また、エビは「節があって曲がっているもの」を表す語とされ、そこから転じて、「階段状の地形」を意味する地名語になったとも言われています。つまり、海老名は「段丘崖の目立つ地」ということになります。

他にもエビをイビの転訛とみる場合、

イビは「怒る」「荒れる」という意味の方言として、各地で使われていることから、「川が怒って(氾濫を起こして)できた土地」という見方もあります。

いずれにしても、海老名という地名は平安中期から用いられていて、はじめは狭い小地域を指していました。やがて周辺の地名に拡大し、さらには郷名にまでなったものと思われます。

出典：海老名市史叢書7「海老名の地名」

お知らせ

障がい者雇用促進奨励補助金

問 商工課 ☎046(235)4843

障がい者雇用の安定と促進を図るため、障がい者を雇用している市内中小企業事業主に補助金を交付します。

申 10月1日(木)から、申請書を郵送または直接商工課へ。用紙は同課で配布のほか、市ホームページからダウンロード可。16日(金)締め切り(必着)

10月1日から 中学校3年生のインフルエンザ 予防接種費用を助成

問 就学支援課 ☎046(235)4921

9月下旬に対象者へ助成券を発送しました。

期 10月1日(木)～令和9年1月31日(日) 市内在住・在学の中学校3年生 費 自己負担額1,000円 他 経鼻インフルエンザワクチンは助成対象外

教育委員に高橋氏を任命

問 教育総務課 ☎046(235)4916

令和8年第3回市議会定例会で同意を得て、教育委員に高橋裕一郎氏を任命しました。任期は令和12年9月30日までの4年間です。

本市はことし11月1日に市制施行55周年を迎えます。

11月1日号までの全11回、海老名を象徴する「〇〇」を紹介します。